

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100377		
法人名	社会福祉法人賛育会		
事業所名	グループホームさんいくの家		
所在地	長野県長野市豊野町豊野667番地9		
自己評価作成日	平成 28年 11月 29日	評価結果市町村受理日	平成 29年 1月 16日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.jp/20/1/index.php?act=on_kouhyou_detail_2016_022_kani=trj&f_gyosyoCd=2090100377-008PrOfCd=20&VerSiOnCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 28年 12月 15日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームさんいくの家は平成23年4月に長野市豊野町に開設され、今年で6年目を迎えた。場所は豊野中学校の校庭に隣接し、校庭の桜やさんいくの家の畑、近くの山々等から四季の移ろいを感じることが出来る環境である。地域のボランティアや地域包括支援センターと共同で「オレンジカフェよの」を毎月第4木曜日の午前中に開催しており、入居者や地域の方々に参加されている。開設6年目を迎え、入居者の重度化が進んでおり、認知症ケアについて考えさせられる事が増えてきた。今年度は、認知症介護研究研修大府センターの協力を得て、抽象的なさんいくの家の施設理念を全職員が参加して具体的な行動指針に落とし込む作業を行い、今職員が目への入居者のために行動は何かを具体的にイメージできるようにした。この取り組みの経過を、認知症ケア学会で発表する予定である。まだまだ未熟ではあるが、今後もさんいくの家での実践について発信していけたらと考えている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

地域密着型サービスとして利用者に寄り添いながらサービスを提供してきた当ホームも開設から6年目を迎えている。施設の理念を可能な限り具体化し支援に活かしていこうという管理者始め職員全員の強い意志が感じられた。この秋、「さんいくの家の理念」の確認のためのヒアリングシートで全職員から理念の柱である「私たちの『家』は、一人ひとりが町の住民として暮らす場です。さまざまな人生を歩んできた方が日々を感じる『喜怒哀楽』を共に分かち合いながら、その人の『生活』する力を大切にします。」という文章を自分なりにどう捉えているかという方法で答える職員アンケートを実施し、それを基に全員で話し合い7年目以降の理念遂行のための具体的な活動方針を決めている。訪問し目に入ったことは玄関前に置かれた11台の車イスである。9月の東北で起きたグループホームの水害の事例を受け、近くに1級河川が流れていることも考慮し、直ちに同じ法人の介護施設の2階まで全員避難するという利用者の安全を第一に考えた訓練を行った。また、利用者参加型の行事が年間を通して計画されており、毎月全員をお連れして外出ドライブに出掛けている。その様子も含め写真でホーム内に掲示・紹介しており、利用者のホームでの寛いだ生活の一端を窺うことができた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		